

第21回

技能グランプリ

技能開発委員長

第21回技能グランプリは、～紳々が集う国しまね 2001～で、11月24日(土)～11月27日(火)に、全国から27職種459名の参加で、それぞれの匠のワザを競い合いました。

今年のテーマは「地球を描く」ということで、内容的には、1961年にはじめて人工衛星に乗り地球を一周した宇宙飛行士ガガーリンが世界に向けた「地球は青かった」というメッセージから40年、その後の高度成長期、使い捨て文化、バブル崩壊、経済不況…etc. この間の様々な地球への悪影響、人類の生きる場としての地球環境を護ることの大切さを、各人の持つ地球のイメージを描いてみようということで、全国から、粘着シート仕上げ広告美術者9名、ペイント仕上げ広告美術者18名の参加を得て行われました。

大広協代表として、第20回に引き続き、第一工芸株式会社の須藤秀胤氏が参加し、「銅メダル」を受賞されました。おめでとうございます。そして本当にご苦労様でした。又、綿谷社長のご理解とご協力ありがとうございました。



第一工芸株式会社 須藤 秀胤

今回で2回目の挑戦なので、会場の雰囲気にも慣れており時間との戦いに集中する事が出来ました。

組合役員の方々をはじめ皆様方には、前回同様大変お世話になり又、御迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございませんでした。お陰様で、満足のいく結果では決してありませんが、銅賞という評価を頂きましたのも、ひとえに皆様方のお陰と深く感謝しております。

又、会社の代表として現場には一人で行ったものの、この作品においても、会社を挙げて取りかかり、普段の仕事への再確認や認識

を新たにすることが出来ました。

今後とも、益々の業界の発展に尽くすべく、社業に専念したいと存じます。本当に有難うございました。

